クローズドシステム処分場技術

TAISEI For a Lively World

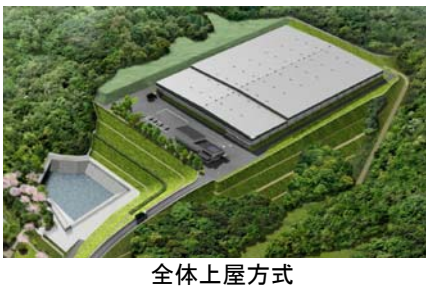
埋立地を覆蓋施設で覆った全天候型の高機能型処分場技術

お客様のメリット

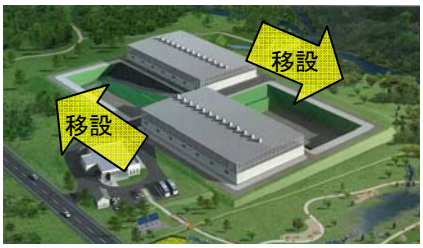
- 住民生活環境の保全が図れます。
  →覆蓋施設の設置による廃棄物の飛散防止，臭気拡散防止を実現可能
- 維持管理費用の削減が図れます。
  →天候に左右されない廃棄物の受入，埋立作業による資材コストの抑制が可能
  →雨水が埋立地に流入しない構造から，浸出水の抑制，浸出水処理施設の小型化（処理水量の抑制），処理水の循環利用による無放流を実現可能

技術の特徴

- 覆蓋施設を設けることで、埋立地へ降雨が入らなくなり、浸出水発生の抑制、遮水工への負荷軽減が可能
- 浸出水処理施設の小型化、処理水の循環利用により、無放流も可能
- 浸出水が降雨変動を受けないため、浸出水調整池の小型化が可能
- 散水の調整等により、廃棄物の安定化促進が可能
- 天候に左右されない埋立作業が可能
- 処分場の跡地は、屋根の特性を活かした施設計画が可能



全体上屋方式



分割　上屋移動方式

実績・事例

■エコパークかごしま（管理型最終処分場）
事業主体：公益財団法人鹿児島県環境整備公社

埋立容量：約 840,000m^3 、 埋立面積：約 40,000m^2、 竣工：平成 26 年 12 月

大成建設株式会社
TAISEI For a Lively World

Copyright©2015 TAISEI CORPORATION All Right Reserved 無断転載を禁ず